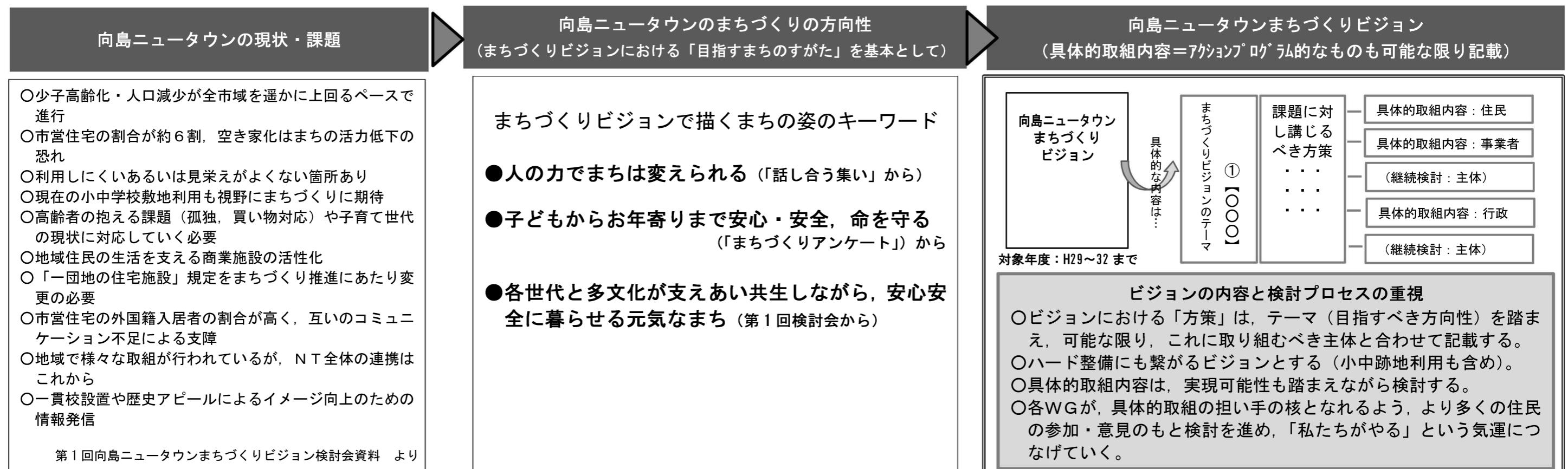


向島ニュータウンまちづくりビジョン(骨子イメージ)



「話し合う集い」や各WGでの議論などで確認しているまちづくり課題

- 増加する空き家・空き店舗をまちづくりに活用する必要がある。
- 高齢者や障がい者の孤立を防ぐ必要がある。
- 障がい者の防災対策が必要である。
- 食・学習支援などの子どもの貧困対策が必要である。
- 子育てに関わる人のつながりづくりが必要である。
- 災害に対する事前の準備、日頃の備え、まちの備えなど、非常時への備えが必要である。
- 向島のまちのイメージを向上する必要がある。
- 高齢者の買い物難民など日常の買い物環境に課題がある。
- バスの便数、ルートが不便。生活者目線での交通機能が不十分

今後、各WGで議論していくビジョン検討の方向性など

【①住まい・共用部改善WG】

- ・市営住宅、分譲住宅（高層共同、テラスハウス）、UR賃貸住宅で生じている課題、共用部分で生じている課題に対する改善策を検討し、現居住者の住環境改善を図るとともに、子育て世代をはじめとした比較的若年層世帯の、向島ニュータウンへの入居促進につなげる

【②高齢者・障がい者暮らし安心WG】

- ・高齢者も障がい者も安心して暮らせるまちとして、「孤立を防ぐ、世代をこえた集いの場づくり、活動の拠点づくり」など

【③子育て充実WG】

- ・子どもが安心して育てられる、良質の教育も受けられるまちを目指し、結果、子育て世代の向島ニュータウンへの入居促進につなげる。
- ・「子どもへの食・学習支援（対処療法的活動）と同時に、親・家庭も支えられる、横のつながり」「（高齢者や大学生のサポートによる）子どもが安心できる居場所につながる『子どもが活躍できる場・機会』づくり」など

【④地域防災・防犯WG】

- ・防災（特に水害時に向島NTだけではない向島地域として備えておくこと）、防犯対策をまちぐるみで行い、向島のイメージアップを図る。

【⑤歴史文化・多文化共生WG】

- ・向島の豊かな歴史文化（向島城など）を掘り起こして、誇りのもてるまちづくり→人口定着につながるまちのイメージアップなど
- ・中国帰国者の活動の場、日本人や他国留学生も含めて多文化共生の活動の場としての拠点確保が急務

【⑥商店街等活性化・交通問題WG】

- ・ニュータウンのみならず、24号線も活用した伏見・宇治を商圈化する視点をもち、周辺が農地という立地特性をいかした新たな商店拠点の検討
- ・6街区センターやセミナーハウスほか公社所有資産・敷地や小中学校敷地の有効活用について検討
- ・他に比べてバリアフリー化された街・高齢者が多い等を踏まえた自転車タクシーの導入案、既存路線バスの充実

目指すまちの姿(例)

「各世代と多文化が支えあい共生しながら、安心安全に暮らせる元気なまち」

